



安全性データシート

91/155/EWGによる

印刷日付: 2011.10.28

日に改訂 2011.10.28

商品名: Cafiza Espresso Cleaning Tablets

(1 ページの続き)

- 26 眼に入った場合にはすぐに水でよく洗い、医者に相談する
- 39 保護めがね/顔カバーを着用
- 46 飲み込んだ場合には、すぐに医師の指示を受け、パッケージもしくはラベルを見せる
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 決まっていない
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 決まっていない

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物

- ・危険な含有成分:

497-19-8	sodium carbonate ☒ Xi R36	< 35%
15630-89-4	disodium carbonate, compound with hydrogenperoxide (2:3) ☒ Xn R22; ☒ Xi R41; ☒ O R8	< 24%
5329-14-6	sulphamidic acid ☒ Xi R36/38 R52/53	< 20%

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明

- ・一般情報:

- 当事者を危険場所から連れ出し寝かせる
- プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 即刻水で洗浄
- ・眼に入った場合:
 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・飲み込んだ場合:
 口をすすぎ、水を十分飲む
 即医師の助言を受ける
- ・医師への指示事項:
 ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
 ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤

- ・適切な消火剤:

- CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 周辺の状態に合わせた消火措置を取る
- ・安全上の理由から不適切な消火剤: 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性
 特定の火災条件下では、他の有毒成分が微量に発生する可能性あり
 - 酸化炭素 (CO)
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用

(3 ページに続く)



安全性データシート

91/155/EWG による

印刷日付: 2011.10.28

日に改訂 2011.10.28

商品名: Cafiza Espresso Cleaning Tablets

(2 ページの続き)

その他の情報

- 危険な容器は水放射で冷却させる
- 汚染された消火水は分けて回収、下水処理場に送り込んではいない

6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法

- 十分な換気を心がける
- 防護服を着用
- 埃の発生を防ぐ

環境関連予防措置: 大量の水で薄める

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

- 機械で取り除く
- 十分な換気を心がける
- 取り除いた物質は規則に従って処分する

他のセクションへの言及

- 安全な取り扱い方に関しては7項を参照
- 人の保護装備の情報に関しては8項を参照
- 廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い・保管上の注意

取り扱い方:

安全操作のための予防措置

- 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
- 必然的に発生するほこりは定期的に除去する

火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管:

- 保管スペースおよび容器に関する要求事項: もとの容器の中でのみ保管する
- 同じ場所に保管する際の注意事項: 酸化成分と離して保管する
- 保管条件に関するその他の注意事項:
施錠し、子供の手の届かない場所に保管する
湿度と水から保護する
- 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

管理パラメーター

作業場において限界値の監視を要する成分:

- このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

暴露管理

人的保護装備:

一般防止措置および衛生措置:

- 埃・煙・霧は吸い込まない
- 眼に入らないように
- 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと

呼吸保護器具: 室内換気が十分な場合には必要ない

手の保護:

- 化学成分/物質/調合に直接接触することは組織上の措置によって防がなければならない

(4 ページに続く)



安全性データシート

91/155/EWG による

印刷日付: 2011.10.28

日に改訂 2011.10.28

商品名: Cafiza Espresso Cleaning Tablets

(3 ページの続き)

- ・手袋材
 - 天然ゴム (ラテックス)
 - ニトリルゴム
- ・手袋材の浸透時間
 - 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 保護めがね
- ・体の保護: 作業保護服

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報	
・一般指示事項	
・外観	
形:	個体
色:	白
・におい:	特徴的
・嗅覚閾値	決まっていない。
・pH-値約 20°C:	11
・状態の変化	
融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	決まっていない
・引火点:	決まっていない
・発火性(個体、気体):	成分は発火性ではない
・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・爆発限界:	
下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。
・蒸気圧:	情報なし
・密度:	決まっていない
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	情報なし
・気化速度	情報なし
・以下成分における消和性/との混和性	
水:	可溶性の
・分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
・粘性:	
力学的:	情報なし
運動性:	情報なし
・溶剤含有量:	
有機溶剤:	0.0 %
・固形物含有量:	100 %
・他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

(5 ページに続く)



安全性データシート

91/155/EWGによる

印刷日付: 2011.10.28

日に改訂 2011.10.28

商品名: Cafiza Espresso Cleaning Tablets

(4ページの続き)

10 安定性及び反応性

- ・反応性
- ・化学的安定性 規定どおりの保管および取り扱いでは分解しない
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの保管および取り扱いでは分解しない
- ・危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質:
 - Strong oxidizing agents
 - 還元剤
 - 強酸と反応
- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:

- ・分類上の LD/LC50 値:

497-19-8 sodium carbonate

□ LD50 4090 mg/kg (Rat)

15630-89-4 disodium carbonate, compound with hydrogenperoxide (2:3)

□ LD50 1034 mg/kg (Rat)

5329-14-6 sulphamidic acid

□ LD50 3160 mg/kg (Rat)

- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 重大な目の損傷の危険を伴う強い刺激作用
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
 - 調査に関する EU の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる
 - 刺激的

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 無機物質は生物浄化方法によって水から除去できない
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
 - 一般注意事項:
 - 薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
 - PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 決まっていない
 - vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 決まっていない
 - 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

JP
(6ページに続く)



安全性データシート

91/155/EWGによる

印刷日付: 2011.10.28

日に改訂 2011.10.28

商品名: Cafiza Espresso Cleaning Tablets

(5 ページの続き)

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

・UN 番号	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・国連出荷正式名	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・輸送の危険性クラス	
・ADR, IMDG, IATA	
・分類	無効
・パッケージの分類	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険:	
・海の汚染物質:	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	追加的な関連情報は得られていません。
・輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない

15 適用法令

- ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- ・データシート作成部門:
Chemservice GmbH
Von-Steuben-Str. 13
D-67549 Worms
Tel.: +49 (0)6241-95480-0
Fax: +49 (0)6241-95480-25
Email: sds@chemservice-group.com